



特別展

海を渡った古伊万里

～ウィーン、ロースドルフ城の悲劇～

The Destruction and Rebirth of Exported Old-Imari

The Tragedy of Loosdorf Castle



2021.4.10 Sat. — 6.13 Sun.

開館時間 / 9:30—16:30 (入館は16:00まで) ただし、4月10日[土]は開会式のため観覧は11:00から 休館日 / 毎週月曜日(ただし5月3日[月]は開館し、5月6日[木]は休館)

観覧料 / 一般900円(720円) 高校・大学生700円(560円) 中学生以下無料 * ()内は20名以上の団体料金 *各種割引制度については公式WEBページでご確認またはお問い合わせください

主催 愛知県陶磁美術館、中日新聞社 後援 愛知県教育委員会、愛知高速交通株式会社、オーストリア大使館 / オーストリア文化フォーラム、日機協会

特別協力 ロースドルフ城ビアッティ家、一般社団法人古伊万里再生プロジェクト、佐賀県立九州陶磁文化館 企画協力 株式会社キュレイトース

●当館では新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を実施しています。また、今後の状況等により、事業内容等に変更になる場合があります。詳細は、公式WEBページをご確認ください。

愛知県陶磁美術館 〒489-0965 愛知県瀬戸市南山口町234番地 TEL:0561-84-7474 FAX:0561-84-4932 公式WEBページ <https://www.pref.aichi.jp/touji>



愛知県陶磁美術館
セラミアム AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM





1 オーストリア、ウィーン郊外にたたずむ古城ロースドルフ城には、日本の古伊万里を中心とした陶磁器が多数所蔵され、かつてそれらは調度品として城内を美しく飾っていました。ところが、第二次世界大戦終結直後の混乱期に、コレクションの多くが破壊されてしまったのです。城主であるピアッツィ家は、城内に残された大量の破片を廃棄するのではなく、現在まで大切に保管し、平和への祈りを込めて一般公開してきました。

本展では、国内にある古伊万里の名品とともに、破片を含むロースドルフ城の陶磁コレクションを日本初公開いたします。さらには、日本における最新技術により破片を修復した作品を展示し、波乱に満ちたロースドルフ城コレクションの全貌を明らかにします。



1. 五彩・色絵花卉文碗皿(破片) 景德鎮窯・有田窯 18世紀前半 ロースドルフ城
2. 色絵唐獅子牡丹文亀甲透彫瓶(部分修復) 有田窯 1700-1730年代 ロースドルフ城
3. 白磁大壺(組み上げ修復) マイセン窯 20世紀初頭 ロースドルフ城
4. 色絵花鳥文角瓶 有田窯 1670-1690年代 佐賀県立九州陶磁文化館
5. 五彩宝尽く文貝形皿 景德鎮窯 17世紀後半-18世紀初頭 ロースドルフ城
6. 色絵花卉文蓋付壺・広口瓶(破片) 有田 香蘭社 1875-1880年代 ロースドルフ城

関連イベント

- 記念講演会I「破壊された陶磁の語る宮廷文化」
4月10日[土]
講師: 荒川正明氏(学習院大学教授、本展監修者)
- 特別対談「陶磁器修復の世界」
4月11日[日]
講師: 藤山浩司氏(修復家)・荒川正明氏
- 記念講演会II「ウィーン万国博覧会とロースドルフ城の陶磁コレクション」
5月1日[土]
講師: 森谷美保氏(美術史家、本展企画協力者)
- 学芸員による連続講座「入門編:海を渡った陶磁器」
① 4月18日[日] 「古伊万里、西洋へ 青・赤・金」伊藤嘉章(総長)
② 5月 9日[日] 「輸出の華・幕末明治の陶磁」大槻倫子(学芸員)
③ 5月30日[日] 「海を渡った明清陶磁」田畑潤(学芸員)
④ 6月 6日[日] 「ヨーロッパ陶器 白への憧れ」宮川菜々子(学芸員)

*いずれも13:30-15:00。会場は本館講堂。
聴講無料、事前申込不要、定員100名。

- 学芸員・佐久間真子によるギャラリートーク
5月4日[火・祝]・5月23日[日]・6月13日[日]
*いずれも13:30-1時間程度。聴講無料、事前申込不要、先着15名。

- ワークショップ「重ねて描く」全3回
4月24日[土]・5月8日[土]・5月22日[土]
磁器の文様作りと染付・色絵を体験する全3回の講座です。
*いずれも13:30-15:30。会場は陶芸館。定員20名。
*要事前申込・要参加料。詳細は公式WEBページをご確認ください。

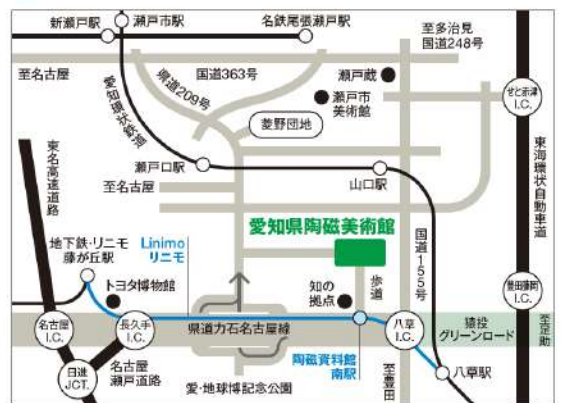
次回展覧会のお知らせ

- 企画展「水滴 小さき陶芸」
6月26日[土]-9月26日[日]

瀬戸市内の美術館展覧会情報

- せとものフェスタ2021・瀬戸市美術館特別展
「帰郷の輸出陶磁—横山美術館収蔵名品展—」
4月17日[土]-5月30日[日]
瀬戸市美術館 TEL:0561-84-1093
- 企画展「瀬戸の青磁—その始まりと展開—」
1月16日[土]-4月18日[日]
瀬戸蔵ミュージアム TEL:0561-97-1190
- 企画展「Ceramic & Glass Artist Exhibition」
3月27日[土]-6月13日[日]
新世紀工芸館 TEL:0561-97-1001
- 企画展「瀬戸市収蔵品展」
3月3日[水]-5月31日[月]
瀬戸染付工芸館 TEL:0561-89-6001

展覧会公式Twitter @KoimariLoosdorf #海を渡った古伊万里



- 公共交通機関・リニモ「陶磁資料館南」駅下車、徒歩600m(リニモへは地下鉄東山線「藤が丘」駅または愛知環状鉄道「八草」駅で乗り換え)、名鉄瀬戸線「尾張瀬戸」駅下車、「瀬戸駅前」のりば1から名鉄バス「菱野団地」經由「愛・地球博記念公園」行き「陶磁美術館」下車(土・日・祝のみ)
- 自家用車(駐車場無料・250台収容、大型バス9台収容)

愛知県陶磁美術館

〒489-0965 愛知県瀬戸市南山口町234番地
TEL:0561-84-7474 FAX:0561-84-4932
公式WEBページ <https://www.pref.aichi.jp/touji>



公式WEBページ

割引引換券 100円割引

一般900円▶800円 高大生700円▶600円 中学生以下無料
*本券1枚につき1名、上記割引料金でご観覧いただけます。他の割引とは併用できません。

割引引換券 100円割引

一般900円▶800円 高大生700円▶600円 中学生以下無料
*本券1枚につき1名、上記割引料金でご観覧いただけます。他の割引とは併用できません。

割引引換券 100円割引

一般900円▶800円 高大生700円▶600円 中学生以下無料
*本券1枚につき1名、上記割引料金でご観覧いただけます。他の割引とは併用できません。